

フューチャー・デザイン・ワークショップ2020に 西條 辰義教授らが登壇します。

1月25日(土)、26日(日)にベルサール六本木グランドコンファレンスセンターで開催される「フューチャー・デザイン・ワークショップ2020」で、本学フューチャー・デザイン研究所 西條 辰義教授、中川 善典准教授、Raja Timilsina助教らが講演します。

フューチャー・デザインは、自治体の住民討議による政策評価などの場で注目を集めている意思決定の方法です。将来世代の視点に立ち、将来世代を代表する役割を与えられた人々（仮想将来世代）は、通常の現代世代の人々とは異なる思考をして、将来世代の利益を擁護することが実験で分かってきました。これがフューチャー・デザインの原型です。

本ワークショップでは、フューチャー・デザインをめぐる様々な研究や実践について議論します。

本学からの登壇者・発表タイトルは以下のとおりです。

- ・1月25日(土)
12:10-12:40 西條 辰義教授 「フューチャー・デザイン：実践の原則」
- ・1月26日(日)
10:40-11:10 Raja Timilsina助教 "Future Design and Social Cohesion: Evidence from Nepal"
11:40-12:10 Mostafa Shahanさん(博士後期課程基盤工学コース 2年) "How do individuals behave in intergenerational sustainability dilemma? A strategy-method experiment"
- 12:20-12:50 中川 善典准教授 「仮想将来人たちがアイデア発想能力を最大限に発揮して討議できるようになるための紙芝居作成の試み ～近畿地方のある自治体でのフューチャー・デザインの実践例を素材として～」

概要

日時：

1月25日(土) 12:00～18:40 (11:30開場)

1月26日(日) 9:00～15:30 (8:30開場)

場所：ベルサール六本木コンファレンスセンター会議室A
(東京都港区六本木3-2-1六本木グランドタワー9階)

プログラム：別紙参照

参加費：無料

申込み：東京財団政策研究所HPからの申し込み



■主催・共催

主催：東京財団政策研究所、日本学術会議経済学委員会・環境学委員会合同フューチャー・デザイン分科会

共催：高知工科大学フューチャー・デザイン研究所、総合地球環境学研究所

【本リリースに関するお問い合わせ先】

高知工科大学 入試・広報部 広報課 長山・濱田

TEL.0887-53-1080

当日連絡先.050-5363-1735 (濱田)

E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

フューチャー・デザイン・ワークショップ 2020

主催：東京財団政策研究所、日本学術会議経済学委員会・環境学委員会合同フューチャー・デザイン分科会
共催：高知工科大学フューチャー・デザイン研究所、総合地球環境学研究所

日時：1月25日（土）12：00～18：40、1月26日（日）9：00～15：30

会場：ベルサール六本木グランドコンファレンスセンター RoomA

〒106-0032 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 9F

プログラム（暫定版・敬称略）

1月25日（土）

時間	発表者	所属	発表タイトル
12:00-12:10	小林慶一郎	東京財団政策研究所 研究主幹	ご挨拶
12:10-12:40	西條辰義	日本学術会議、東京財団政策研究所、 高知工科大学フューチャー・デザイン 研究所、総合地球環境学研究所	「フューチャー・デザイン：実践の原則」
12:40-13:10	伊東章裕	京都府 建設交通部 水環境対策課	「京都府版下水道場『令和 京（みやこ） 道場』におけるフューチャー・デザインの 実践」
13:10-13:40	岸本悠記	京都府 府民環境部 公営企画課	「仮想将来人になりきって」
13:50-14:20	高橋雅明	矢巾町 企画財政課	「フューチャー・デザインを活用した総合 計画の策定」
14:20-14:50	楠本直樹	吹田市 環境政策室	「吹田市第3次環境基本計画の策定に向け てーフューチャー・デザインの実装」
14:50-15:20	分部亮	経済産業省	「フューチャー・デザインの可能性と経産 省における実践の計画」
15:30-16:00	山口正裕	松本市 政策部 政策課	「松本市でのフューチャー・デザインのとり くみについて」
16:00-16:15	杉本隆之	宇治市 文化自治振興課	「宇治市における市民団体主体のワークシ ョップについて」（仮）
16:15-16:30	上島 均 瀬戸真由美	フューチャー・デザイン宇治	「市民団体によるフューチャー・デザインの 取り組み」
16:40-17:10	森重健一郎	岐阜大学大学院医学系研究科	<FD+医療> 「岐阜飛騨医療圏における持続可能な周産 期医療システム構築の試み」
17:10-17:40	加藤隆弘	九州大学病院 精神科神経科	<FD+医療> 「ひきこもりという現象から みる未来社会の課題と可能性」
17:40-18:10	藤本千里 (代理発表)	東京大学大学院医学系研究科・ 耳鼻咽喉科頭頸部外科	<FD+医療> 「臨床医学分野におけるフ ューチャー・デザインの役割」
18:10-18:40			<FD+医療> ディスカッション
19:00-20:00			学術会議フューチャー・デザイン分科会 (東京財団政策研究所 会議室 A)

1 月 26 日 (日)

時間	発表者	所属	発表タイトル
09:00-09:30	廣光俊昭	財務総合政策研究所	「世代間倫理における責務と互惠性」(仮)
09:30-10:00	フューチャー・デザインゼミ(田中徹他)	慶應義塾大学大学院博士課程教育リーディングプログラム	「リーディングプログラムにおける“フューチャー・デザイン”ゼミ活動」
10:00-10:30	倉敷哲生	大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻	「フューチャー・デザインに基づく未来教育」
10:40-11:10	Raja Timilsina	高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所	"Future Design and Social Cohesion: Evidence from Nepal"
11:10-11:40	Shibly Shahirier	Brac University and RIHN (地球研)	"Intergenerational sustainability dilemma and a potential solution: Future ahead and back mechanism"
11:40-12:10	Mostafa Shahan	高知工科大学	"How do individuals behave in intergenerational sustainability dilemma? A strategy-method experiment"
12:20-12:50	中川善典	高知工科大学	「仮想将来人たちがアイデア発想能力を最大限に発揮して討議できるようになるための紙芝居作成の試み ～近畿地方のある自治体でのフューチャー・デザインの実践例を素材として～」
12:50-13:20	シンギュラリティゼミ(牧野司他)	慶應義塾大学大学院博士課程教育リーディングプログラム	「リーディングプログラムでの『サイエンス・フィクションワークショップ』」
13:20-13:50	井上信宏 武者忠彦	信州大学経法学部	「2019 年の実践を通じた FD 手法開発と時間選好・リスク選好に及ぼす将来世代インパクト — 松本市における実践と佐久穂町における準備作業」
14:00-14:30	原圭史郎	日本学術会議 東京財団政策研究所 大阪大学大学院工学研究科	「フューチャー・デザインの政策応用の可能性と効果」
14:30-15:00	青木隆太	首都大学東京	「ニューロサイエンスを活用したフューチャー・デザイン研究」
15:00-15:30	小林慶一郎	東京財団政策研究所	TBA